

園の特徴

1923(大正 12)年 9 月に突如関東地方が襲われた「関東大震災」の際に、本願寺はいち早く人事相談所、救護所(現在のあそか病院)、託児所を開設しました。本園は亀沢町に開設された江東託児所が始まりです。その後本年で 98 年の年月を重ね、一貫して浄土真宗(親鸞聖人)の教えに基づく「仏のこども」を育てることを目標としています。

人の人格形成において、幼児期における生活の中から得る影響は大きく、その重要性を考え、学校基本法に定める幼児教育のほかに、本園では特に宗教的情緒を高めることを目指し、「感謝の心」「思いやりのある心」「ありがとうといえる心」をもった明るく健やかな子どもに育つように努めています。

教育理念

私たちは自分一人の力で生きていたいと思いがちで、何事も当たり前と生きてしまいがちです。しかし本当は、決して当たり前でなく、他の多くのいのちに支えられ、そのおかげで生かされて生きているのです。生けとし生けるもの、それぞれにいのちの輝きがあり、互いにその違いを認め合い、共に生き、共に育ち合うところに「まことの保育」の実践があります。

教育のねらいと内容

それぞれの年齢に応じた発達を見通して「心情・意欲・態度」を身につけることをねらいとしています。また「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」の五つの領域に教育の内容が示され、それらが相互に作用し環境や遊びを通して育まれていきます。領域に示された事項の内面に醸成される宗教的な「心情・意欲・態度」こそが本園のねらいであり、その内容(実践)として四つの柱を設定しています。また、日常教育では規則正しい生活習慣の中で、正しい躰を通じて人間として必要なものを伝えていよう努力をしております。

募集人数	4 月入園児 年少 60 名、年中若干名
クラス編成	年少 2 クラス、年中 2 クラス、年長 2 クラス
保育時間	一日保育 / 月・火・木・金 10:00 ~ 14:00 午前保育 / 水 10:00 ~ 11:30
通園方法	園バス・徒歩での通園となります。(園バス利用料有)
給食	業者委託制(月・木・金 / お弁当給食、火 / パン給食) 行事によって変更有
預かり保育	保育終了後の 14:00 ~ 17:00 水曜日及び行事のある日は除きます。
その他の教育	園外保育 / 年 6 回園バスを利用して学年単位で施設見学等に出かけます 姉妹クラス / 年長と年少、年中と年少で姉妹クラスを決め、給食を食べたり縦の関わりを持ちます 体操指導 / 年長・年中は週一回専門の体操指導員による体操指導があります(マット・跳び箱等) 英語レッスン / 年長・年中は年間 20 回、年少は秋の運動会後より 10 回、外部講師を招いて行います 視聴覚学習 / 各教室にテレビを設置し、仏教アニメ・自然・物語等のビデオ学習を行います
課外教室等	火曜日 / 体操教室、水曜日 / 音楽教室、木曜日 / 学研プレイルーム・パレエ教室 金曜日 / ECC 英語教室 希望者は別途各教室に申し込みができます。また各教室には一斉教育終了後直接行きますので、お迎えは各教室終了時間となります。なお、各教室終了後に預かり保育へ参加できます



園庭



盆踊り



お芋掘り

MAP

墨田区横網 1 - 7 - 2

